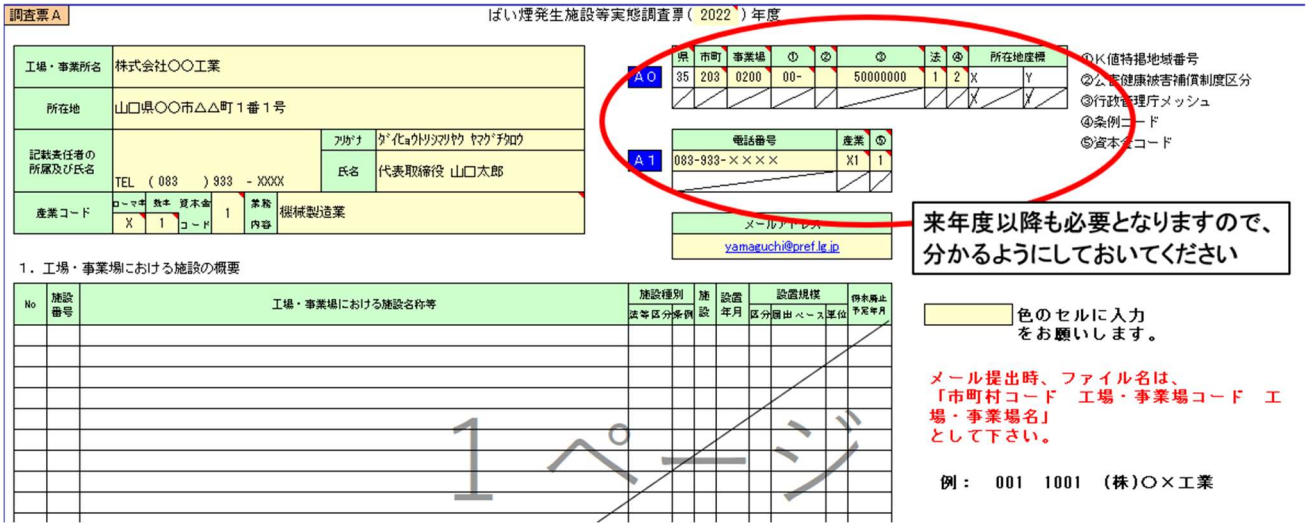
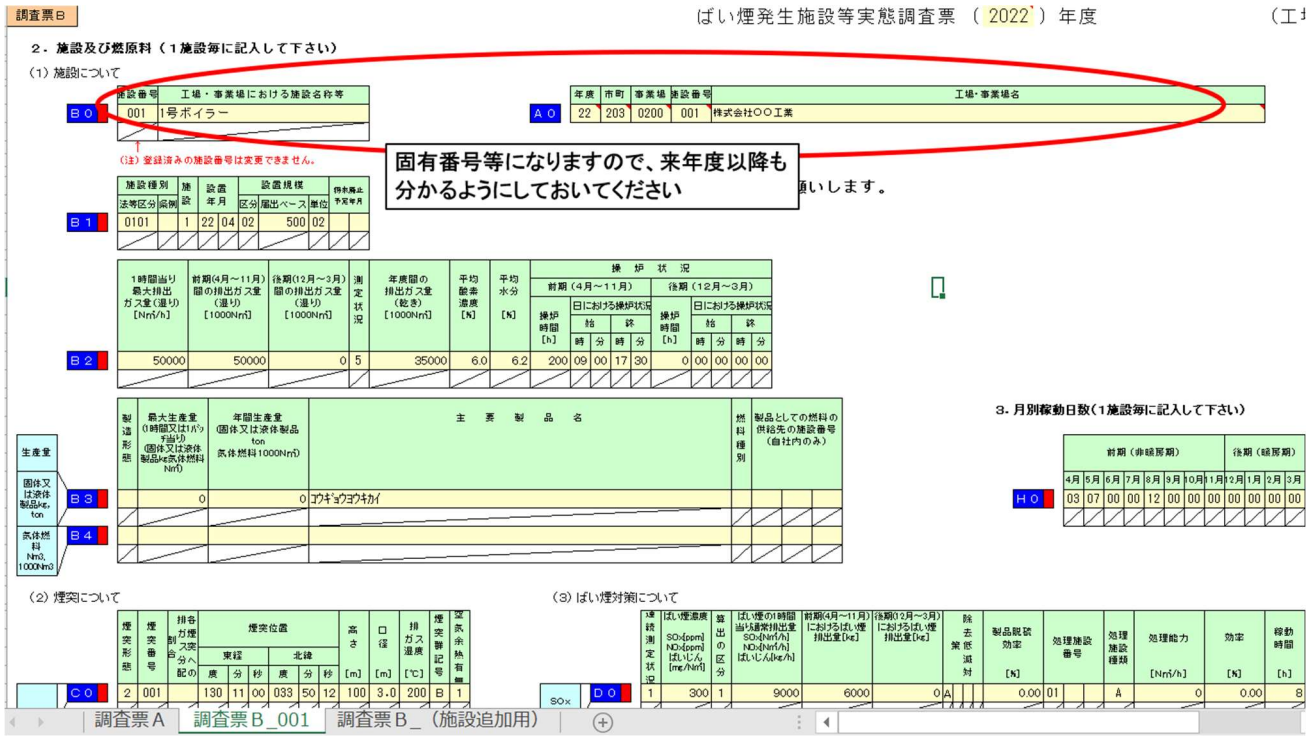
調査票Ａ


調査票Ａ
ばい煙発生施設等実態調査票（ 2022 ）年度
工場・事業所名
株式会社〇〇工業
所在地
山口県〇〇市△△町１番１号
記載責任者の所属及び氏名
TEL （ 083 ）933 - XXXX
氏名
代表取締役 山口太郎
産業コード
機械製造業
県 市町 事業場 ① ② ③ 法 ④ 所在地座標
35 203 0200 00- 50000000 1 2 X Y
電話番号 産業 ⑤
083-933-×××× X1 1
メールアドレス
yamaguchi@pref.lg.jp
①K値特掲地域番号
②公害健康被害補償制度区分
③行政管理庁メッシュ
④条例コード
⑤資本金コード
来年度以降も必要となりますので、分かるようにしておいてください
色のセルに入力をお願いします。
メール提出時、ファイル名は、「市町村コード 工場・事業場コード 工場・事業場名」として下さい。
例： 001 1001 （株）〇×工業
１．工場・事業場における施設の概要
No 施設番号 工場・事業場における施設名称等 施設種別 法等区分 条例 施設 設置年月 設置規模 区分 届出ベース 単位 休廃止予定年月
１ページ

調査票Ｂ


調査票Ｂ
ばい煙発生施設等実態調査票 （ 2022 ）年度
２．施設及び燃料（１施設毎に記入して下さい）
（１）施設について
施設番号 工場・事業場における施設名称等
001 1号ボイラー
年度 市町 事業場 施設番号 工場・事業場名
22 203 0200 001 株式会社〇〇工業
（注）登録済みの施設番号は変更できません。
固有番号等になりますので、来年度以降も分かるようにしておいてください
施設種別 法等区分 条例 施設 設置年月 設置規模 区分 届出ベース 単位 休廃止予定年月
0101 1 22 04 02 500 02
1時間当り最大排出ガス量（湿り）[Nm³/h]
前期(4月～11月)間の排出ガス量（湿り）[1000Nm³]
後期(12月～3月)間の排出ガス量（湿り）[1000Nm³]
測定状況
年度間の排出ガス量（乾き）[1000Nm³]
平均酸素濃度 [%]
平均水分 [%]
操炉状況 前期（4月～11月） 後期（12月～3月） 操炉時間 [h] 日における操炉状況 始 終
50000 50000 0 5 35000 6.0 6.2 200 09 00 17 30 0 00 00 00 00
製造形態 最大生産量 年間生産量 主要製品名 燃料種別 製品としての燃料の供給先の施設番号（自社内のみ）
生産量
固体又は液体 製品kg, ton
気体燃料 Nm3, 1000Nm3
0 0 コウギョウヨウキカイ
3．月別稼動日数（1施設毎に記入して下さい）
前期（非暖房期） 後期（暖房期）
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
03 07 00 00 12 00 00 00 00 00 00 00
（２）煙突について
（３）ばい煙対策について
煙突形態 煙突番号 排ガス割合 煙突位置 東経 北緯 高さ [m] 口径 [m] 排ガス温度 [℃] 煙突識別記号 余熱有無
2 001 130 11 00 033 50 12 100 3.0 200 B 1
連続測定状況 ばい煙濃度 SOx[ppm] NOx[ppm] ばいじん[mg/Nm³] 算出の区分 ばい煙の1時間当り通常排出量 SOx[Nm³/h] NOx[Nm³/h] ばいじん[kg/h] 前期(4月～11月)におけるばい煙排出量[kg] 後期(12月～3月)におけるばい煙排出量[kg] 除去装置 製品脱硫効率 [%] 処理施設番号 処理施設種類 処理能力 [Nm³/h] 効率 [%] 稼動時間 [h]
1 300 1 9000 6000 0 A 0.00 01 A 0 0.00 8
調査票Ａ 調査票Ｂ_001 調査票Ｂ_（施設追加用）